



あなたの
「やってみたい！」が
未来を動かす



高校生が考える社会課題解決のためのSDGsアクションアイデアコンテスト



山陽エリア代表チームに
なるのは君だ!



山陽エリア大会

(岡山県・広島県)

アクションアイデア募集 詳細・エントリーは公式サイトから

エントリー
開始

2025年

9月20日(土)

エントリー
締切

2025年

12月10日(水)

13:00まで



👑 **ファイナルセレモニー: 2026年3月15日(日) 会場: オンライン**

記念すべき第1回山陽エリア大会、いよいよ始動! 岡山県の高校生にとって待望の初開催!



ESD(持続可能な開発教育)の日本の拠点、岡山から
全国の高校生と共にSDGsアクションアイデアで
未来を変えよう!



池田 満之
国立大学法人岡山大学
学長特別補佐
岡山ユネスコ協会
会長

SDGs QUEST みらい甲子園とは

気候変動、エネルギー、生物多様性、ジェンダー、水・・・地球や人間社会にあるさまざまな問題をどうしたら解決していけるのか。SDGs QUEST みらい甲子園は、高校生がその解決策となる「SDGsアクション」のアイデアを考え、発表するコンテストです。より多くの人たちのアクションを促し、新しくそして楽しい発想に基づいたアイデアを表彰し、アクションを応援していきます。

募集要項

持続可能な社会を実現するために解決したい、あるいは変えたいと考える「探究テーマ(課題)」を一つ選び、その解決策となる具体的な「SDGsアクション」のアイデアを応募してください。

参加条件

岡山県・広島県の高校に通う1年生・2年生、2～6人で構成するチーム

※1名のみでの参加はできません。※チームの中に高校3年生も参加可。

高校3年生のみのエントリーは不可

※中学生は同じ中高一貫校に所属する高校生と一緒に参加可。※通信、高専等参加可。

※部活や研究会など特段の理由がある場合、メンバーは最大10名まで可。

募集内容

SDGsの目標達成に向けた高校生によるアクションアイデアプラン ※活動実績の有無は問いません。

- タイトル・チーム名・探究テーマとその選定理由
- 社会課題を解決するアクションのアイデアと関連ゴール
- SDGsアクションを広める方法・提案したSDGsアクションが促す変化

提出形式

公式サイトにてテンプレート(PowerPoint、6ページ)をダウンロードし、それを雛形にして作成。PDF形式で保存し、公式サイトよりエントリーしてください。

審査方法

1次審査：書類審査

最終審査：5分以内のプレゼンテーション動画(後日提出)を加味した審査 ※提出された動画は、後日公式サイト等で公開いたします。

応募方法



※エントリーには、メールアドレスが必要です。1つのメールアドレスで複数エントリーはできません。

●審査と表彰



最優秀賞チームは全国の舞台へ!



最優秀賞を受賞されたチームは、全国交流会(オンライン)への出場権を獲得! さらに、チームの代表者1名が **Future Session** に招待され、全国の仲間と未来を語り合う特別な体験に参加します。

ファイナリストに選ばれた瞬間から、新たなチャンスが始まる!

～社会との“つながり”が、未来への第一歩に～

選ばれたチームは、企業や地域のパートナーと出会い、アイデアが実装や発展へとつながる可能性もあります。あなたの「想い」が、社会を動かす力へとつながっていきます。

実行委員会 (実行委員長、実行委員 ※五十音順)

●実行委員長



市川 貴之
広島大学 教授
広島大学 A-ESG 科学技術研究センター
センター長



池田 満之
国立大学法人岡山大学
学長特別補佐
岡山ユネスコ協会 会長



梶谷 俊介
一般社団法人
岡山経済同友会
顧問



香田 将英
岡山大学学術研究院
医歯薬学域地域医療
共育推進オフィス 特任准教授



藤原 怜子
JICA中国
市民参加協力課
課長



松原 裕樹
特定非営利活動法人
ひろしまNPOセンター
専務理事・事務局長